

ジャパンレポート第二報

H A M F A I R

会場：東京ビッグサイト

猛暑・酷暑・熱中症の文字が飛び交う30年来の異常気象のさなか、毎年恒例のハムフェア出席のため、会場となっている東京ビッグサイトへ向いました。



クトロニクス関係の愛好家のにぎやかな話声と熱気であふれてかえっていました。

8月29日に東京淀橋教会でひらかれた**関東地区リスナーの集い**には、強い日差しが照りつけるなか東京近郊や愛知県から合計14名の方々がかけつけてくださいました。

まず、挨拶として、今年6月にシカゴから引っ越したばかりのアリゾナを簡単紹介し、出席したリスナーの間をまわりマイクを向けて自己紹介をかねてこの一年のハイライトを話してもらいました。はじめて来られたリスナーは、ポルトガルで受信されていた佐藤基さん、去年インタビューさせていただいたハム・BCL歴64年になられる石川俊彦さん、ハムフェア会場会いした宮本幸治さんの三人で、とくに宮本さんはオーストラリア在住時代に受信して集めたベリカードや印刷物ラ・ボス（聴取者の友）などを持ってきてみせてくださいました。そのあと、細谷正夫さんがまとめてくださった『HCJB日本語番

入り口には長い列ができていましたが、報道関係者パスを受け取って入場すると、なかは全国からつめかけたアマチュア無線家、BCL（海外放送受信）、エレ



いつものように「日本短波クラブ」のブースに詰めて各地からきてくださったリスナーと会って話をしていると、「おひさしぶりです！」といきなり声をかけられてふりむくと大型カメラをぶらさげ大橋太郎さんでした。

大橋さんは、月刊誌『ラジオの製作』の編集をはじめ、BCLブーム時代は山田耕嗣さんと全国を飛び回った敏腕記者です。先日、「秋葉原は今」を電波新聞のコラムに執筆したばかりで、しかも、長年にわたってラジオ少年を育成して情報化社会に多大の貢献したということで、電波新聞社が『2010年出版最優秀賞』の栄誉に輝いたというホットなニュースも伝えてくれました。

早速、シカゴのスタジオからもってきたHCJBロゴの大型ポスターの余白に大橋さんのペンネーム『タロベー』を書いてもらいました。このポスターは今年の『日本ふれあいの旅』で出会うリスナーに名前を書きこんでもらうために持ってきたもので、それをアリゾナの新しいホーム・スタジオに掲げて番組づくりに励むことにしたいとおもっています。



組リスナーの受信機等使用状況』の報告がありました。興味深かったのは、結果として一般的なBCLラジオと簡単なアンテナを今も大事にして使用しているリスナーが大半を占めていたことです。これは、今も『短波』でなければという根強いファンが健在であることを示す大変貴重なデーターであるといえます。

質疑応答の時間では、「アンデスの声」の開始音楽にまつわるエピソードや番組制作の裏話、最近の受信ノイズの原因とその対策、安く手に入る短波受信機、インターネットの活用法などが話題としてとりあげられ、最後にHCJBベリカード最多獲得者である群馬県渋川市の鈴木義一さんに記念品としてガラパゴス象ガメの置物が手渡されました。その間に淀橋教会主管牧師の峯野龍弘牧師も顔を出され、「いつ



もはバイブル・トークの番組でお耳にかかっていますが、今日は直接お目にかかることができてうれしいです」と挨拶されました。夕べの集会では今年のイースターから淀橋教会員になったリスナーの滝澤正夫さんが、賛美チームに加わってベースを演奏している姿に感動。また、この日は、私が太平洋協会（PBA）につとめていた頃のスタッフや下関工業高校時代の友人にも逢うことができ、いっきに青春時代にタイムスリップしたおもいででした。

目下放送中のノン・フィクション・ドラマ『解き放たれた人生』の制作スタッフに会うため東京練馬バプテスト教会をたずねると、教会の玄関先でリーダーの小川政弘さん

と鉢合わせ。録音室で早速インタビューさせてもらいました。かつて小川さんは大学受験生時代にPBA制作の深夜番組「いこいの窓」をきいて入信。映画会社を退職した今は天職であるドラマに打ち込んで後輩の指導と伝道に意欲を燃やしておられます。

来週は、大阪での関西リスナーの集いと久里浜福音教会の36周年献堂記念礼拝での奉仕があります。そのあとカナダ日本語放送の重松彬さんのための『励ましの寄せ書き』を音声にしてCDにおさめてご本人のもとへ送りとどけるつもりです。ご協力をありがとうございました。また、『サタデー・トーク』のインタビューに応じてくださった方々にも厚くお礼申し上げます。後日『2010年日本ふれあいの旅シリーズ』として放送させてもらいます。

では、どなたもお元気で。つぎはまた、サボテンの国アリゾナからお便りします。

日本語放送担当
尾崎一夫



『サタデー・トーク』毎週土曜日放送

9月 4日	浜名っ子小林伸吉の旅ゆけば： ニューヨーク／ボストン篇
9月 11日	ビオラ奏者松田健一郎の音楽人生：（1）米国コロンバス交響楽団員
9月 18日	ビオラ奏者松田健一郎の音楽人生：（2）米国コロンバス交響楽団員
9月 25日	ビオラ奏者松田健一郎の音楽人生：（3）米国コロンバス交響楽団員

実話ドラマ『解き放たれた人生』海外宣教師シリーズ 毎週日曜日放送

9月 5日	ボップ・ボードマン物語：（2）助かった命を日本人のため捧げる
9月 12日	マーサ・ホーク夫人物語： 幼時より宣教師に憧れ愛の実践者へ
9月 19日	ドナルド・ホーク博士物語：神の導きのまま日本に神学校を建設。
9月 26日	尾崎一夫物語：焼け跡から立ち上がった少年が自衛隊員からキリストの兵士へ

放送時間：日本時間午前7時半～8時

放送周波数： 15525kHz 19mb